操作マニュアル

2023年9月29日

ブルーテック株式会社

目次

∎1	ROBOT ID とLINE WORKS の SSO 連携の流れ	1
∎2	ROBOT ID の設定	2
2–1	カスタム属性を作成する	2
2–2	カスタム属性を設定する	2
2–3	SAML 設定を行う	4
2–4	証明書のダウンロードを行う	6
∎3	LINE WORKS の設定	8
3–1	SSO 設定を行う	8

※ご利用ブラウザ、端末のバージョン等により表示画面が異なる場合がございます。

あらかじめご了承ください。

※操作マニュアル中で使用している LINE WORKS の画面は 2019 年 2 月時点のものとなります。

■1 ROBOT ID と LINE WORKS の SSO 連携の流れ

ROBOT ID のシングルサインオン(以下、SSO)を利用して他システムと連携するためには、「カスタム属性」 「SAML 設定」「セキュリティルール」「アカウント」の設定が必要です。本書では「カスタム属性」の作成手 順とLINE WORKS と連携する際の「SAML 設定」の設定値についてご案内いたします。 他の設定につきましては、操作マニュアル「ROBOT ID」をご参照ください。

本設定は ROBOT ID の管理者権限アカウント、LINE WORKS の管理者権限アカウントからのみ設定可能です。

STEP1 ROBOT ID 側でカスタム属性を作成、設定する

STEP2 ROBOT ID 側で SAML の設定を行う

▼

▼

STEP3 ROBOT ID 側で証明書をダウンロードする

STEP4 LINE WORKS 側で SSO の設定を行う

ROBOT ID とLINE WORKS の連携を設定するには、SSO がご利用可能なLINE WORKS のご契約が必要です。 また、LINE WORKS に別途ご利用ユーザーのアカウント登録が必要です。

ただし、Just In Time(以下、JIT)プロビジョニング^{*1}を使用する場合は、アカウント登録不要です。

 *1 JIT プロビジョニングを使用すると、ROBOT ID から連携先 SP に SSO ログインするタイミングで SP 側に アカウントを作成・更新することができます。
 JIT プロビジョニングのご使用は、連携先 SP で JIT プロビジョニングに対応している必要があります。

■2 ROBOT ID の設定

ROBOT ID にてカスタム属性の作成、LINE WORKS 用の SAML 設定および証明書のダウンロードを行います。設定は ROBOT ID の管理者権限アカウントからのみ実施可能です。

詳しい設定方法につきましては操作マニュアル「ROBOT ID」も併せてご参照ください。

2-1 カスタム属性を作成する

SAML 設定の「名前識別子の値」(SAMLResponseのNameID)に設定するカスタム属性を作成します。

POINT

LINE WORKS の場合、「名前識別子の値」(SAMLResponse の NameID) にはLINE WORKS に登録されているアカ ウントごとの認証キー(任意の文字列)を設定します。値の設定は各アカウントで行います。 LINE WORKS の認証キー用項目が作成済みの場合は、新規作成する必要はございません。

ROB	OT 🔁 D							前園 清治 ▼
ホーム	マイアカウント	カスタム属性	SAML設定	セキュリティルール	アカウント	インポート/エクスポート	企業	

1. [カスタム属性] タブをクリックします。

カスタム属性一覧		● 新規作成
フィールド名	種別	削除

2. 「新規作成」をクリックします。

カスタム属性編集	
フィールド名	lineworks_id *
種別	各アカウントで、この属性に対応する値を保持しますが、アドミニストレーターのみ変更可能です。 ▼
保存	戻る

3. 項目を設定し、[保存]をクリックします。

POINT

セキュリティ上、種別は「各アカウントで、この属性に対応する値を保持しますが、アドミニストレータ 一のみ変更可能です。」を選択し、設定値をアドミニストレーターで管理することを推奨します。

2-2 カスタム属性を設定する

LINE WORKS との連携用に作成したカスタム属性の値を設定します。

ここでは種別を「各アカウントで、この属性に対応する値を保持しますが、アドミニストレーターのみ変更 可能です。」とした場合の手順をご案内します。他の種別を選択した場合は操作マニュアル「ROBOT ID」をご 参照ください。

ROB	DT 🔁 D							前園 清治 ▼
ホーム	マイアカウント	カスタム属性	SAML設定	セキュリティルール	アカウント	インポート/エクスポート	企業	

1. [アカウント] タブをクリックします。

アカウント一覧						● <u>新規作成</u> ⊠ <u>招待</u>
						検索
ログインID	名前	メールアドレス	セキュリティルール	パスワード再発行	削除	アカウントロック
<u>b0000@example.c</u> om	前園 清治	b0000@example.com	役員用			
<u>b0001@example.c</u> om	高宮 ひろ	b0001@example.com	役員用	再発行	<u>削除</u>	オープン中
<u>b0006@example.c</u> om	宮崎 貴生	b0006@example.com	営業部	<u>再発行</u>	<u>削除</u>	オープン中

2. 設定するアカウントのログイン ID をクリックします。

有効	名前	識別名	登録時のデバイス	最終使用日時	IPアドレス制限の対象	本人性確認を実施	削除
Web Auth	nentication						● <u>登録</u> ピ <u>編集</u>
lineworks	_id						
カスタム層	属性						☑ <u>編集</u>
利用許可:	スマートフォ	ナン端末	<u>av Ar</u>				
名前 (カー			マエゾノ キヨハル				
名前			前園 清治				
ログイン	D		b0000@example.com				
ログイン	► 詳細 D		b0000@example.com				L

3. 「編集」をクリックします。

アカウント編集	
ログインID	b0000@example.com
名前	姓 前園 * 名 清治 * ミドルネーム
名前(カナ)	セイ マエゾノ メイ キヨハル ミドルネーム
メールアドレス	b0000@example.com
通知用メールアドレス	b0000@example.com
タイムゾーン	Asia/Tokyo , 日本標準時
権限	アドミニストレーター ▼
セキュリティルール	役員用
会社電話番号	030000000
携帯電話番号	
内線	
事業部	
部門	
役職	
社員ID	
カスタム属性	
lineworks_id	
/n+	= 7

4. 項目を設定し、[保存]をクリックします。

POINT

ここで設定したLINE WORKS 用のカスタム属性の設定値は、第3章「LINE WORKS の設定」の「SSO 設定を行う」で利用します。

2-3 SAML 設定を行う		

ROB	DT 🖗 D							前園 清治 ▼
ホーム	マイアカウント	カスタム属性	SAML設定	セキュリティルール	アカウント	インポート/エクスポート	企業	

1. [SAML 設定] タブをクリックします。

SAML設定一覧					● 新規作成
有効	名前	ACS URL	SSO利用時のURL	証明書の有効期限	削除

2. 「新規作成」をクリックします。

SAML設定編集		
名前	LINE WORKS	
現在の画像イメージ		
画像アップロード	ファイルを選択 選択されていません	
接続識別子	lineworks	
有効	● ON ○ OFF	
IdP initiated SSO	O ON () OFF	
開始URL		
エンティティID	worksmobile.com	•
ACS URL	https://auth.worksmobile.com/acs/ * * * *	*
SAMLレスポンスに証明書を含 める	○ ON	
署名対象のノード	Assertion	
署名方式	RSA_SHA256	
ダイジェスト方式	SHA256	
名前識別子の書式	Unspecified	
名前識別子の値	lineworks_id	
現在のSAMLログイン時表示画 像イメージ		
SAMLログイン時表示画像アッ プロード	ファイルを選択 選択されていません	
属性マッピング		◆ 設定欄追 加
属性名	属性值	削除
保存	戻る	

3. 以下の情報を設定し、[保存]をクリックします。

以下の項目はLINE WORKS との連携において必須となる項目です。

名前:連携するシステムの名称など、任意の名前を入力します。

- 接続識別子:半角英数字で最大 30 文字の任意の文字列を入力します。ここで設定した文字列が「SSO 利 用時の URL」に設定されます。
- 有効:ラジオボタン「ON」を選択します。
- IdP initiated SSO: ラジオボタン「OFF」を選択します。
- エンティティ ID:「worksmobile.com」を入力します。

ACS URL: 「https://auth.worksmobile.com/acs/[LINE WORKSの契約ドメイン]*1」を入力します。

- SAML レスポンスに証明書を含める:ラジオボタン「OFF」を選択します。
- 署名対象のノード:「Assertion」を選択します。
- 署名方式:「RSA_SHA256」を選択します。
- ダイジェスト方式:「SHA256」を選択します。
- 名前識別子の署名:「Unspecifile」を選択します。
- 名前識別子の値:[カスタム属性]で作成した項目を選択します。
 - カスタム属性については本章「ROBOT IDの設定」の「カスタム属性を作成する」を ご参照ください。
- *1 LINE WORKSの契約ドメイン: LINE WORKS に登録されているドメイン情報です。

POINT

*1「LINE WORKSの契約ドメイン」はLINE WORKSの管理者画面の以下画面よりご確認いただけます。

Line works Admin	・ ・ ・	
・ 会社情報管理 ・ テーマ管理	会社情報管理 会社情報を照会・修正することができます。	
・メニュー管理	会社情報	
・カスタムURL	ドメイン情報 exapmle.com	
・ LINE WORKSの解約	 企業/団体名 * 企業/団体名はご利用利金の読ま者にも記載されます。 	
	電話番号 030000000	
	言語・タイムゾーン設定 リービスMAINE 通用される言語とタイムゾーンと認定してください。 言語 Japanese ・	
	タイムゾーン (GMT+9:00) Tokyo ・	
	多国語設定	
	LINE WORKS チームからのお知らせ LINE WORKSサービスに前する車要なお知らせやアップデートの結構などがトークで確認されます。	
	LINE WORK5 チー ムからのお知らせ ・ 受け取る ② 受け取らない	
	受信メンバー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ <th></th>	
	修正 キャンセル	

2-4 証明書のダウンロードを行う

ROB	OT 🕈 D							前園 清治 ▼
ホーム	マイアカウント	カスタム属性	SAML設定	セキュリティルール	アカウント	インポート/エクスポート	企業	

1. [SAML 設定] タブをクリックします。

SAML設	定一覧				➡ <u>新規作成</u>
有効	名前	ACS URL	SSO利用時のURL	証明書の有効期限	削除
ON	LINE WORKS	https://auth.worksmobile.com/ac s/ * * * * *	https://robotid.jp/idaas/f/saml2/ * * * * /lineworks	2025/09/10	<u>削除</u>

2. 前項「SAML 設定を行う」で作成した SAML 設定の名前をクリックします。

	属性名	属性値	
属性マッピング			☑ 編集
証明書の有効期限	2025/09/10 再発行		
証明書のダウンロード	Base 64 encoded X.509 (.cer)形式 メタデータ形式		
像イメージ			
有効	ON OFF		
接続識別子	lineworks		
現在の画像イメージ	LI		
名前	LINE WORKS		
SAML設定評細			L <u>編集</u>

3. 「証明書のダウンロード」欄にある「Base 64 encoded X.509(.cer)形式」をクリックしてダウンロード します。ダウンロード後、拡張子を「.pem」に変更します。

この証明書ファイルは次項「LINE WORKS の設定」の「SSO 設定を行う」で利用します。

POINT

証明書の有効期限が過ぎている場合は「再発行」をクリックしてから証明書をダウンロードしてください。

証明書のダウンロード	<u>Base 64 encoded X.509 (.cer) 形式 メタデータ形式</u>
証明書の有効期限	2025/09/10 <u>再発行</u>

POINT

「SSO 利用時の URL」に記載されている URL は、次項「LINE WORKS の設定」の「SSO 設定を行う」で利用します。

SAML設	定一覧				● 新規作成
有効	名前	ACS URL	SSO利用時のURL	証明書の有効期限	削除
ON	LINE WORKS	https://auth.worksmobile.com/ac s/* * * * *	https://robotid.jp/idaas/f/saml2/ * * * * /lineworks	2025/09/10	<u>削除</u>

■3 LINE WORKSの設定

LINE WORKS にて、ROBOT ID と連携するための SSO 設定を行います。設定は LINE WORKS の管理者権限アカウントからのみ実施可能です。

3-1 SSO 設定を行う

LINE WORKS の SSO 設定にて ROBOT ID の設定を行います。 SSO 設定について詳しくはLINE WORKS の操作マニュアルも併せてご参照ください。

LINE WORKS Developers	ドキュメント コミュニティ	Q Developer Console 前國清治 ප්ර ර
LINE WORKS I ようこそ! LINE WORKS では企業のシステム/サービ 多様なAPIをLINE WORKS APIサービスと APIを使ってLINE WORKSをもっと便利に すぐに開始	Developersへ ごスと連動できる こして提供しています。 こ、もっと使いやすく。	

1. [Developer Console] をクリックします。

Console	
API	
SSO	
組織連携	
IPT	
Sandbox	
Apps	
API Statistics	
Bot	

2. 「Console」の「SSO」をクリックします。

Off OAuth SAML	SSO Type	SSO連動
シングルサインオン(SSO)設定 tenantを使うグループ会社の SSO を「Oauth」または「S/ る招待」機能が無効になり、;	」 Eは、「example.com」のドメインに共通的に適用されます。 場合、複数の法人に影響を与える場合があります。 AML」に設定すると、待機中のメンバーは全て有効化されます。また、「リンク/QI 承認待ちのメンバーは全て削除されます。	3⊐−ドによ
* Web Login URL	https://robotid.jp/idaas/f/saml2/ * * * * */lineworks	修正
Layer Popup Login URL	https://robotid.jp/idaas/f/saml2/ * * * * */lineworks	修正
Application Login URL	https://robotid.jp/idaas/f/saml2/*****/lineworks このURLはMobile App/PC App/Drive Explorerにて、In-Appで呼び出されます。	修正
IMAP/CalDAV Login API	URL	修正
* Logout URL	https://robotid.jp/idaas/f/login	修正
* Certificate File	lineworks.pem	アップロード
* 必ず入力しなければならない項	□ 適用	

3. 「SAML」を選択し、以下の情報を設定して〔適用〕をクリックします。

以下の項目は ROBOT ID との連携において必須となる項目です。

Web Login URL, Layer Popup Login URL, Application Login URL :

ROBOT IDに表示されている「SSO 利用時の URL」を入力します。詳しくは第2章「ROBOT ID の設 定」の「SAML 設定を行う」をご参照ください。

Certificate File :

ROBOT ID でダウンロードして拡張子を「.pem」に変更した証明書ファイルを選択します。詳しく は第2章「ROBOT ID の設定」の「証明書のダウンロードを行う」をご参照ください。

†	構成員 External Key Mapping
 すべて External keyがない場合 	External keyがある場合
メールアドレス	External Key
maezono@example.com	maezono@example.com
	一覧のダウンロード

4. 「すべて」を選択し、[一覧のダウンロード] をクリックして CSV ファイルをダウンロードします。

5. ダウンロードした CSV ファイルを編集し、保存します。 各項目の設定値は以下の通りです。

Mail Address : SSO 連携したいLINE WORKS のアカウントのメールアドレスを入力します。 External Key : ROBOT ID 側で設定したカスタム属性の値を入力します。詳細は第2部「ROBOT ID の設 定」の「カスタム属性を設定する」をご参照ください。

	構成員 External Key Mapping
● すべて ● External keyがない場合	● External keyがある場合
メールアドレス	External Key
maezono@example.com	maezono@example.com
	一覧のダウンロード

6. [アップロード]をクリックし、手順5で保存した CSV ファイルを選択します。

POINT

ポップアップブロックが設定されていると正常にアップデートが行えない場合がございます。 ポップアップを許可する設定に変更した後、アップデートを行ってください。

DATA CHECK		
 赤色で表示された情報 付できません。 データチェック内容: 	&は無効な入力値です。 無効な入 Externalkey重複/漏れ/メールフ	、力値がある場合、ファイルを添 アドレス重複/誤表記
総登録件数: 1件 / エラー : (0件	
メールアドレス	Externalkey	DATA Check
b0000@example.com	example.com	
	$\overline{\qquad}$	
	12 to 12 to 12 to 12	

7. 内容を確認し、[保存]をクリックします。

8. 確認画面の内容を確認し、[OK] をクリックします。